

様式第4号(第8条関係)

令和 2年 4月 1日

枚方市議会議員 様

枚方市議会議員

千葉 清司



政務活動費収支報告書

枚方市議会議員に対する政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和1年度分の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

記

1. 収入 政務活動費 770,000 円

2. 支出

項目	金額	備考
調査研究費	140,240 円	
会議費	0 円	
資料費	42,185 円	
事務費	2,406 円	
広報費	0 円	
広聴費	0 円	
人件費	0 円	
交通通信費	0 円	
要請・陳情活動費	0 円	
会派共用費	0 円	
合計	184,831 円	

3. 残額 585,169 円



確認欄	
確認日	'02.5.14
議長 確認印	

会計帳簿

年	月	日	月分	備 考	収入金額	支払金額 (領収書の額)	政務活動費 対象額	按分後計上額	残高(概算)	領収書№	使途項目名	使途項目	按分対象項目	コード
1	6	3	6	5月～6月分政務活動費	140,000				140,000		交 付 金	20		
1	7	1	7	7月～9月分政務活動費	210,000				350,000		交 付 金	20		
1	10	1	10	10月～12月分政務活動費	210,000				560,000		交 付 金	20		
2	1	4	1	1月～3月分政務活動費	210,000				770,000		交 付 金	20		
1	5	29	5	産経新聞代		4,037	4,037	4,037	765,963	1	資 料 費	3		
1	6	26	6	産経新聞代		4,037	4,037	4,037	761,926	2	資 料 費	3		
1	7	30	7	産経新聞代		4,037	4,037	4,037	757,889	3	資 料 費	3		
1	8	27	8	産経新聞代		4,037	4,037	4,037	753,852	4	資 料 費	3		
1	9	26	9	産経新聞代		4,037	4,037	4,037	749,815	5	資 料 費	3		
1	5	31	5	読売新聞代		4,400	4,400	4,400	745,415	6	資 料 費	3		
1	6	30	6	読売新聞代		4,400	4,400	4,400	741,015	7	資 料 費	3		
1	7	31	7	読売新聞代		4,400	4,400	4,400	736,615	8	資 料 費	3		
1	8	31	8	読売新聞代		4,400	4,400	4,400	732,215	9	資 料 費	3		
1	9	30	9	読売新聞代		4,400	4,400	4,400	727,815	10	資 料 費	3		
1	5	31	5	早稲田大学環境総合研究センター×地方議員研究会共催セミナー(早稲田大学大隈記念タワー)旅費		38,800	38,800	38,800	689,015	11	調 査 研 究 費	1		
1	6	14	6	地方議員研究会 地域公共交通特別講座(リファレンス駅東ビル)旅費		41,260	41,260	41,260	647,755	12	調 査 研 究 費	1		
1	8	24	8	第11回生活保護問題議員研修会(新潟県立大学)旅費		60,180	60,180	60,180	587,575	13	調 査 研 究 費	1		
2	3	31	3	静電複写機コピー使用料(5月～3月)		2,406	2,406	2,406	585,169	14	事 務 費	4		
							0	0	585,169	15				
							0	0	585,169	16				
							0	0	585,169	17				
概算での合計使用額					770,000	184,831	184,831	184,831	585,169					

14-002

領 収 書 台 帳

領収書No.
1

使 途 項 目	資 料 費
支 払 年 月 日	令 和 1 年 5 月 29 日
月 分	5 月 分
支 払 金 額 (領 収 書 の 額)	4,037 円
政 務 活 動 対 象 額	4,037 円
按 分 後 等 計 上 額	4,037 円
内 容	産 経 新 聞 代
備 考	

領収書等貼付欄

2019年05月分
 大垣内2丁目1-20
 市役所本館4F
千葉 清司 様



領 収 証

No. 1- 1-0078-000

品 名	部	金 額	本体価格	消費税
産経新聞	1	4,037	3,738	299
合 計			¥ 4,037 (消費税込み)	

毎度ご購読有様でございます。
左記の通り領収致しました。



産経新聞枚方販売所
 〒573-0032 枚方市岡東町15-23
 TEL: 072-841-2522

FAX: / 29



14-004

領 収 書 台 帳

領収書No.
2

使途項目	資料費
支払年月日	令和 1 年 6 月 26 日
月分	6 月分
支払金額(領収書の額)	4,037 円
政務活動対象額	4,037 円
按分後等計上額	4,037 円
内 容	産経新聞代
備 考	

領収書等貼付欄

領 収 証

2019年06月分 No. 1- 1-0083-000
 大垣内2丁目1-20
 市役所本館4F
千葉 清司 様

品 名	部	金 額	本体価格	消費税
産経新聞	1	4,037	3,738	299
合 計			¥ 4,037 (消費税込み)	

産経新聞枚方販売所
 〒573-0032 枚方市岡東町15-23
 TEL: 072-841-2522 FAX:

産経新聞
領 収 印
 販 売 所

6/26

毎度ご購入有難うございます。左記の通り領収致しました。

領 収 書 台 帳

領収書No.
3

使途項目	資料費	
支払年月日	令和 1 年 7 月 30 日	
月分	7 月分	
支払金額(領収書の額)	4,037 円	
政務活動対象額	4,037 円	
按分後等計上額	4,037 円	
内 容	産経新聞代	
備 考		

領収書等貼付欄

2019年07月分
大垣内 2丁目1-20
市役所本館 4 F
千葉 清司 様



領 収 証

No. 1- 1-0083-000

品 名	部	金 額	本体価格	消費税
産経新聞	1	4,037	3,738	299
合 計		¥ 4,037 (消費税込み)		

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。



産経新聞枚方販売所
〒573-0032 枚方市岡東町15-23
TEL: 072-841-2522

FAX: 072-841-2522




7/30

領 収 書 台 帳

領収書No.
4

使途項目	資料費
支払年月日	令和 1 年 8 月 27 日
月分	8 月分
支払金額(領収書の額)	4,037 円
政務活動対象額	4,037 円
按分後等計上額	4,037 円
内 容	産経新聞代
備 考	


領収書等貼付欄


領 収 証
No. 1- 1-0124-000

2019年08月分
 大垣内 2丁目1-20
 市役所本館 4F
 千葉 清司 様 8/27

品 名	部	金 額	本体価格	消費税
産経新聞	1	4,037	3,738	299
合 計			¥ 4,037 (消費税込み)	

毎度ご購読有難うございます。左記の通り領収致しました。


産経新聞枚方販売所
 〒573-0032 枚方市岡東町15-23
 TEL: 072-841-2522 FAX: 072-841-2522


 産経新聞
 領 収 印
 販 売 所

14-007

領 収 書 台 帳

領収書No.
5

使途項目	資料費	
支払年月日	令和 1 年 9 月 26 日	
月分	9 月分	
支払金額(領収書の額)	4,037 円	
政務活動対象額	4,037 円	
按分後等計上額	4,037 円	
内 容	産経新聞代	
備 考		

領収書等貼付欄

2019年09月分
大塚内 2丁目1-20
市役所本館 4 F
千葉 清司 様



領 収 証

9/26

No. 1- 1-0124-000

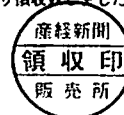
品 名	部	金 額	本体価格	消費税
産経新聞	1	4,037	3,738	299
合 計		¥ 4,037 (消費税込み)		

毎度ご購読有様でございます。
左記の通り領収致しました。



産経新聞枚方販売所
〒573-0032 枚方市岡東町15-23
TEL: 072-841-2522

FAX: 072-841-2522



領 収 書 台 帳

領収書No.
6

使途項目	資料費
支払年月日	令和 1 年 5 月 31 日
月分	5 月分
支払金額(領収書の額)	4,400 円
政務活動対象額	4,400 円
按分後等計上額	4,400 円
内 容	読売新聞代
備 考	

領収書等貼付欄

証券No. 064-055 お客様番号 35-64-256-00 2019年5月分 **領収証**

北船橋町75-13

千葉 清司 様

銘 柄	部数	本体価格	消費税	合 計
読売新聞 セット	1	4,074	326	4,400 円

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収致しました。
この領収証の金額・購読年月・
氏名の訂正されたものは無効です。
領収日 / 年 5 月 31 日

読売京阪グループ
YCローズタウン

TEL: 072(868)4337

野球ゴルフ相撲サッカー芸能関係等情報満載!!
スポーツ報知(月極め3355円)の申込みは当店迄



毎度ご愛読ありがとうございます。住所・名前の誤記などありましたら 読売京阪グループ領収証係 072(855)5208 までお知らせ下さい。

14-009

領収書台帳

領収書No.
7

使途項目	資料費
支払年月日	令和 1 年 6 月 30 日
月分	6 月分
支払金額(領収書の額)	4,400 円
政務活動対象額	4,400 円
按分後等計上額	4,400 円
内 容	読売新聞代
備 考	

領収書等貼付欄

証券No. 064-059 お客様番号 35-64-256-00 2019年6月分 **領収証**

北船橋町75-13 **千葉 清司 様**

銘 柄	部数	本体価格	消費税	合 計
読売新聞 セット	1	4,074	326	4,400 円

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収致しました。
この領収証の金額・納税年月・
氏名の訂正されたものは無効です。
領収日 / 年 6 月 30 日

読売京阪グループ
YCローズタウン

TEL: 072(868)4337



読売KODOMO新聞(木曜発行月極550円)
読売中高生新聞(金曜発行月極850円)申込当店迄

毎度ご愛読ありがとうございます。住所 名前の誤記などがありましたら 読売京阪グループ領収証係 072(655)5208 までお知らせ下さい。

14-010

領収書台帳

領収書No.
8

使途項目	資料費
支払年月日	令和 1 年 7 月 31 日
月分	7 月分
支払金額(領収書の額)	4,400 円
政務活動対象額	4,400 円
按分後等計上額	4,400 円
内 容	読売新聞代
備 考	

領収書等貼付欄

証券№ 064-058 お客様番号 35-64-256-00 2019年7月分 **領収証**

北船橋町75-13

千葉 清司 様

銘 柄	部数	本体価格	消費税	合 計
読売新聞 セット	1	4,074	326	4,400 円

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収致しました。
この領収証の金額・納税年月・
氏名の訂正されたものは無効です。
領収日 / 年 7 月 31 日

読売京阪グループ
YCローズタウン

TEL: 072(868)4337



24時間テレビ8月24日(土)~25日(日)
チャリティにご協力よろしくお願ひ致します!!!

! 毎度ご愛読ありがとうございます。住所・名前の誤記などがありましたら 読売京阪グループ領収証係 072(855)5200 までお知らせ下さい。

14-011

領 収 書 台 帳

領収書No.

9

使途項目	資料費	
支払年月日	令和 1 年 8 月 31 日	
月分	8 月分	
支払金額(領収書の額)	4,400 円	
政務活動対象額	4,400 円	
按分後等計上額	4,400 円	
内 容	読売新聞代	
備 考		

領収書等貼付欄

証券No.
064-057お客様番号
35-64-256-00

2019年8月分

領収証

北船橋町75-13

千葉 清司 様

銘 柄	部数	本体価格	消費税	合 計
読売新聞 セット	1	4,074	326	4,400 円

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収致しました。
この領収証の金額・開読年月・
氏名の訂正されたものは無効です。
領収日 / 年 月 日

読売京阪グループ

YCローズタウン

TEL: 072(868)4337



読売新聞オンラインのご登録はお済ですか?
パスワード設定が簡単になり登録しやすくなりました

毎度ご登録ありがとうございます。住所・名前の誤記などありましたら読売京阪グループ領収証係 072(855)5208 までお知らせ下さい。

14-012

領 収 書 台 帳

領収書No.
10

使 途 項 目	資 料 費
支 払 年 月 日	令 和 1 年 9 月 30 日
月 分	9 月 分
支 払 金 額 (領 収 書 の 額)	4,400 円
政 務 活 動 対 象 額	4,400 円
按 分 後 等 計 上 額	4,400 円
内 容	読 売 新 聞 代
備 考	

領収書等貼付欄

証券No. 064-057 お客様番号 35-64-256-00 2019年9月分 **領収証**

北船橋町75-13

千葉 清司 様

銘 柄	部数	本体価格	消費税	合 計
読売新聞 セット	1	4,074	326	4,400 円

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収致しました。
この領収証の金額・調帳年月・
氏名の訂正されたものは無効です。
領収日 / 年 9 月 30 日

読売京阪グループ
YCローズタウン

TEL: 072(868)4337



読売新聞オンライン(毎月の新聞購読料金+0円)
パソコンでもスマホでも同時に2つの機器で使えます

母報ご愛読ありがとうございます。住所 名前の誤記などがありましたら 読売京阪グループ領収係 072(855)5208 までお知らせ下さい。

14-013

領収書台帳

領収書No.
11

使途項目	調査研究費	
支払年月日	令和 1 年 5 月 31 日	
月分	5 月分	
支払金額(領収書の額)	38,800 円	
政務活動対象額	38,800 円	
按分後等計上額	38,800 円	
内 容	早稲田大学環境総合研究センター×地方議員研究会共催セミナー(早稲田大学大隈記念タワー)旅費	
備 考		

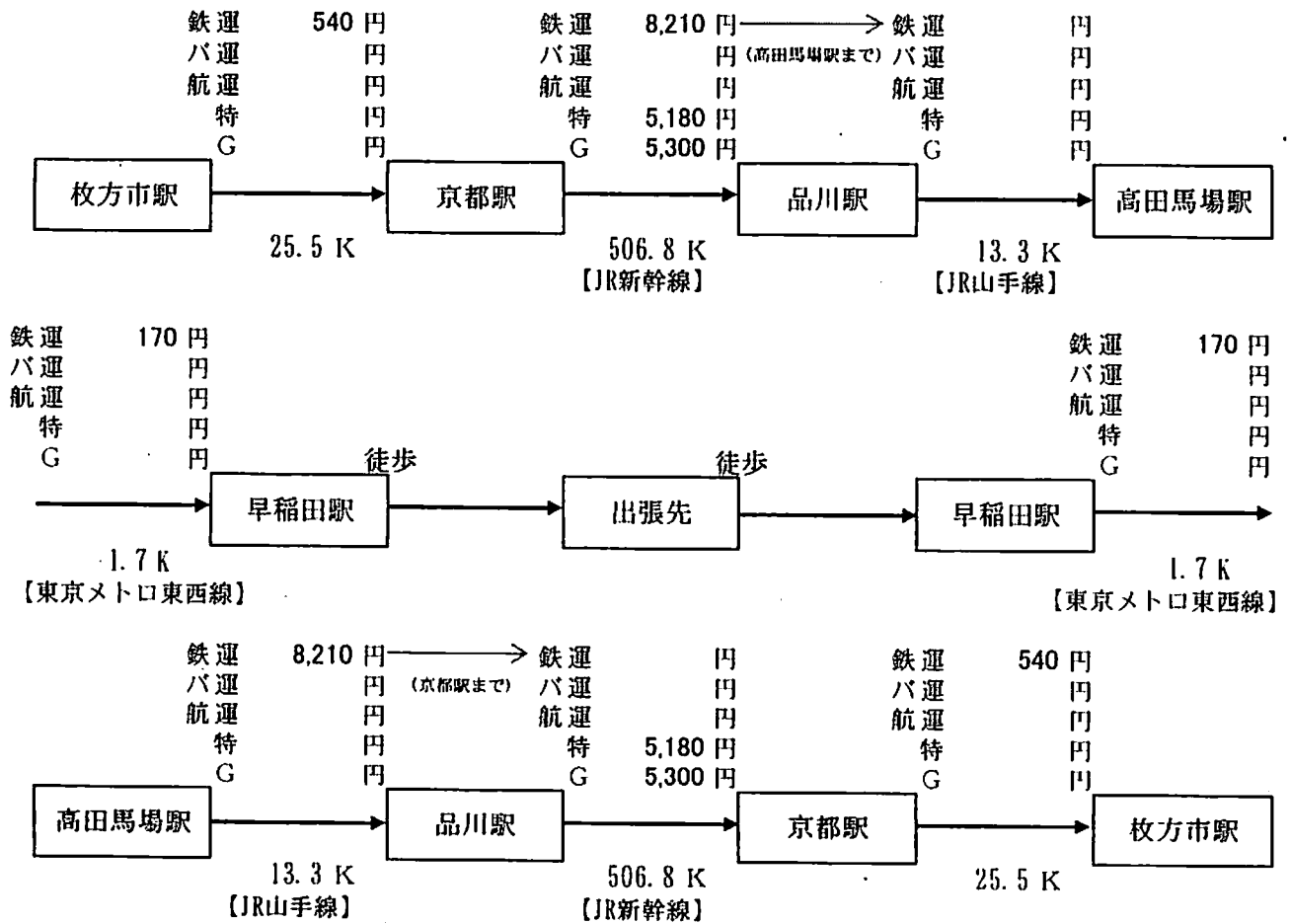
領収書等貼付欄

政務活動費による各種活動（視察・研修等）旅費計算書

11

出張者	千葉 清司		
出張日	令和元年5月30日(木)～5月31日(金)		
区分 (該当を囲む)	調査研究費	会議費	要請・陳情活動費
出張目的	早稲田大学環境総合研究センター×地方議員研究会共催セミナー ①人口減少社会における発想の転換～横須賀市の事例から～ ②立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合		
出張先	早稲田大学 大隈記念タワー（東京都新宿区早稲田鶴巻516-1）		

出張経路及び旅費計算




旅費	38,800円	
1人当たり 内訳	◎交通費	38,800円
	・鉄道運賃	17,840円
	・特別料金(特・急・指)	10,360円
	・G料金	10,600円
	・バス運賃	円
	・航空運賃	円
		議長確認
		1/1

14-015

令和元年6月28日

政務活動費による各種活動（視察・研修等）報告書

⑪

出張者	千葉清司 
出張先	早稲田大学環境総合研究センター（早稲田大学大隈記念タワー） （東京都新宿区早稲田鶴巻516）
出張日	令和元年 5月30日（木）午前10時～午後4時30分 令和元年 5月31日（金）午前10時～午後0時30分
報告事項	<p>（地方議員研究会共催セミナー）</p> <p>令和元年5月30日（木） （午前10時～午後0時30分） 講師：吉田雄人（前横須賀市長） テーマ：人口減少社会における発想の転換について</p> <p>先ず第1に、資本（金）を中心とする資本主義社会から、自然を中心とする里山資本主義社会へと大きく舵を切れること、第2に、無い物ねだりからその特性を探し、有るものを生かすこと、第3に、箱物作りは、金利負担増でその町を崩壊に至らしむこと、第4に、人口の転出超過数を恐れるな、人口の減少分を観光等で転入者に補うこと、第5に、他市の事業を遠慮なくどしどしまねること、第6に、職員の提案制度を積極的に喚起し、全員のアイデアを事業に生かすこと、第7に、市長の人事権をフルに生かし、やる気のある職員を全体の20%を抜擢し日常の公務に、かつ活性化にいかすこと、等々、講師の吉田雄人氏は、横須賀市長を2期8年間務められた方で、その経験をもとに発想の転換を講演されました。実務経験があり、説得力があり、これからの人口減社会での街づくりに大いに参考と成り得ると思います。</p> <p>（午後2時00分～午後4時30分） 講師：岡田久典（早稲田大学環境総合研究センター） テーマ：地方創生、空き家対策について</p> <p>先ず、地方創生は魅力のある地域づくりであり、まだ知られていない農産物、工芸品、神社仏閣等々文化財の創出で新たな地域おこしと言っても過言ではありません。そのことによって、①経済の活性化、②市民所得のアップ、③人口移住の促進、④地域の魅力アピール等々で、例えば、道の駅での特産品の直売所の併設、休耕地の有効活用による作物の栽培、廃校舎を福祉施設に活用、コミュニティバスの運行等々、町おこしに知力をしぼり地方を生まれかえらせ、少子高齢化の時代に果敢に挑戦し</p>

て、地域を生きしていく努力は、そこに住む人々が主人公になって奮闘することを忘れてはなりません。

次に、空き家対策については、移住、定住促進、新居住者の住居確保等々、各市町村に空き家対策条例制定を試みっていますが、その数は少ないのが現実であります。このまま空き家を放置すれば、倒壊の危険を伴い、町の環境まで損なう結果を招くことになります。そこで、①実態調査の組織化を図り、②調査を行い、③分類対策、④跡地の活用、⑤財政・税制措置等々、近隣自治体と連携して根気強く取り組むことが必要との認識を深めました。

令和元年5月31日（金）

（午前10時00分～午後0時30分）講師：井原雄人（早稲田大学スマート社会技術融和研究機構）
テーマ：立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合について

H26. 8月（都市再生特別措置法：立地適正化計画）、H26. 11月（地域公共交通活性化再生法：地域公共交通網形成計画）が改正されました。

まず、立地適正化計画の根幹は、人口減少、高齢化が進む中で、地域の活力を維持するとともに、医療、福祉、商業等の生活機能を確保し、高齢者が安心して暮らせるように地域公共交通と連携してコンパクトなまちづくりを進めることが最も重要であります。

そこで都市全体の構造を見渡しながらか、住宅及び医療、福祉、商業その他の居住に関連する施設の誘導とそれらに連携した地域公共交通ネットワークの再編を行うことにより、コンパクトとネットワークの実現を図ることで車の両輪と言えます。

具体的には、立地適正化計画では都市再生特別措置法のもと、①生活拠点住宅、②福祉、医療施設、③商業施設、④公共施設等々を整備することであり、地域公共交通網形成計画については、①拠点間をつなぐ交通、②拠点間を巡る交通、③路線バス、コミュニティバス等々を整備して、人口減、高齢化に対応することが、今後、特に各地方自治体に求められております。

14-017

領 収 書 台 帳

領収書No.

12


使 途 項 目	調 査 研 究 費	
支 払 年 月 日	令 和 1 年 6 月 14 日	
月 分	6 月 分	
支 払 金 額 (領 収 書 の 額)	41,260 円	
政 務 活 動 対 象 額	41,260 円	
按 分 後 等 計 上 額	41,260 円	
内 容	地 方 議 員 研 究 会 地 域 公 共 交 通 特 別 講 座 (リ フ ァ レ ン ス 駅 東 ビ ル) 旅 費	
備 考		
領収書等貼付欄		

14-019

令和元年 6月19日

政務活動費による各種活動（視察・研修等）報告書

12

出張者	千葉清司 
出張先	リファレンス駅東ビル（福岡市博多区博多駅東1丁目16-14）
出張日	令和元年 6月14日（金）～ 令和元年 6月14日（金）
報告事項	<p style="text-align: center;">（地方議員研究会）</p> <p>テーマ：地域公共交通網形成計画による地域に合わせた公共交通の構築（午前10時～午後0時30分）</p> <p>講師：井原雄人（早稲田大学 スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所 研究員客員准教授）</p> <p>先ず平成26年11月「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正され、新たに地域公共交通網形成計画が策定された。その根幹は①コミュニティバス、②商業・観光・医療等の地域化の一体化、③地域全体を視野に入れた公共交通のネットワーク、④数値化目標の設定等々を中心に計画することが主要とされた。</p> <p>しかし、いくら立派な地域公共交通網形成計画が立案されても実効性のない計画は云うまでもなく計画倒れで、すべてが絵に描いたもちに等しい。そこで大切なことは①住民・利用者の日常的な生活圏を踏まえた計画であること。②観光まちづくり、住民の健康、福祉に配慮されていること。③全体的な公共交通ネットワーク形成に努めること。④地域に配慮した多様な交通サービスになっていること。⑤住民が積極的に参加すること。⑥予算収益等々の数値目標が確立されること。等々が計画形成に強く求められます。</p> <p>まとめとして言えることは、地域公共交通は利益追求が基本であるが、そもそも利用者負担は当然ながら、利用者以外すなわち地域の公共交通の視点から、地域の負担の声も出てくる。その具体例として、協賛金、広告、応援券等のアイデア金が各所で生まれての支援体制も作られている実例もぼちぼち見られてきている。これは云うまでもなく社会保険料の部分と自己負担からの両面から、とことん対話によるコンセンサスを得ることが絶対必要条件であることをまとめとして強調しておきたい。</p>

テーマ：立地適正化計画によるコンパクト・プラス・ネットワークの実現（午後2時～午後4時30分）

講師：井原雄人（早稲田大学 スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所 研究員客員准教授）

先ず立地適正化計画の策定には、そこに住む住民が絶対的な主役であり、まちづくりの中核的な主導は市町村が担うのが当然である。また、市町村が単独でなく広域行政の視点で当該の複数の市町村が連携して協議計画するのも極めて主要なファクターと云える。具体的には、例えば「市町村都市再生協議会」を設置し、多様な関係者が活発な議論をすることで、それぞれが主体的に取り組むことが民主的な立場での極めて主要と云える。

その中身は①中心市街地整備のあり方、②景観整備のあり方、③歴史的な視点でのあり方、④その他各市町村が掲げるNPO法人のあり方等々を協議する。また、忘れてはならないのは各々の中心的な役割を担う商工会、福祉関係、医療関係、住民とで極力幅広く関係者と率直な意見の交換の重要性を忘れてはならない。

次にコンパクト・プラス・ネットワークとしては、住む人と訪れる人にとって共に魅力と活力にあふれる都市が求められる。また、目的と手段との整合性が取れているか、その①商店、医療、公共交通等の利便性、その②生活拠点としての公共交通ネットワークの確立、その③安心して居住可能な生活環境保障の整備等、住民の日常生活に支障がなく、安全安心への地域とのコミュニティーが確立されてこそ魅力あるまちとして評価され、交流人口の増加を招き、結果的に圏域全体の活性化を促進するものと結論付けられる。

14-021

領収書台帳

領収書No.
13

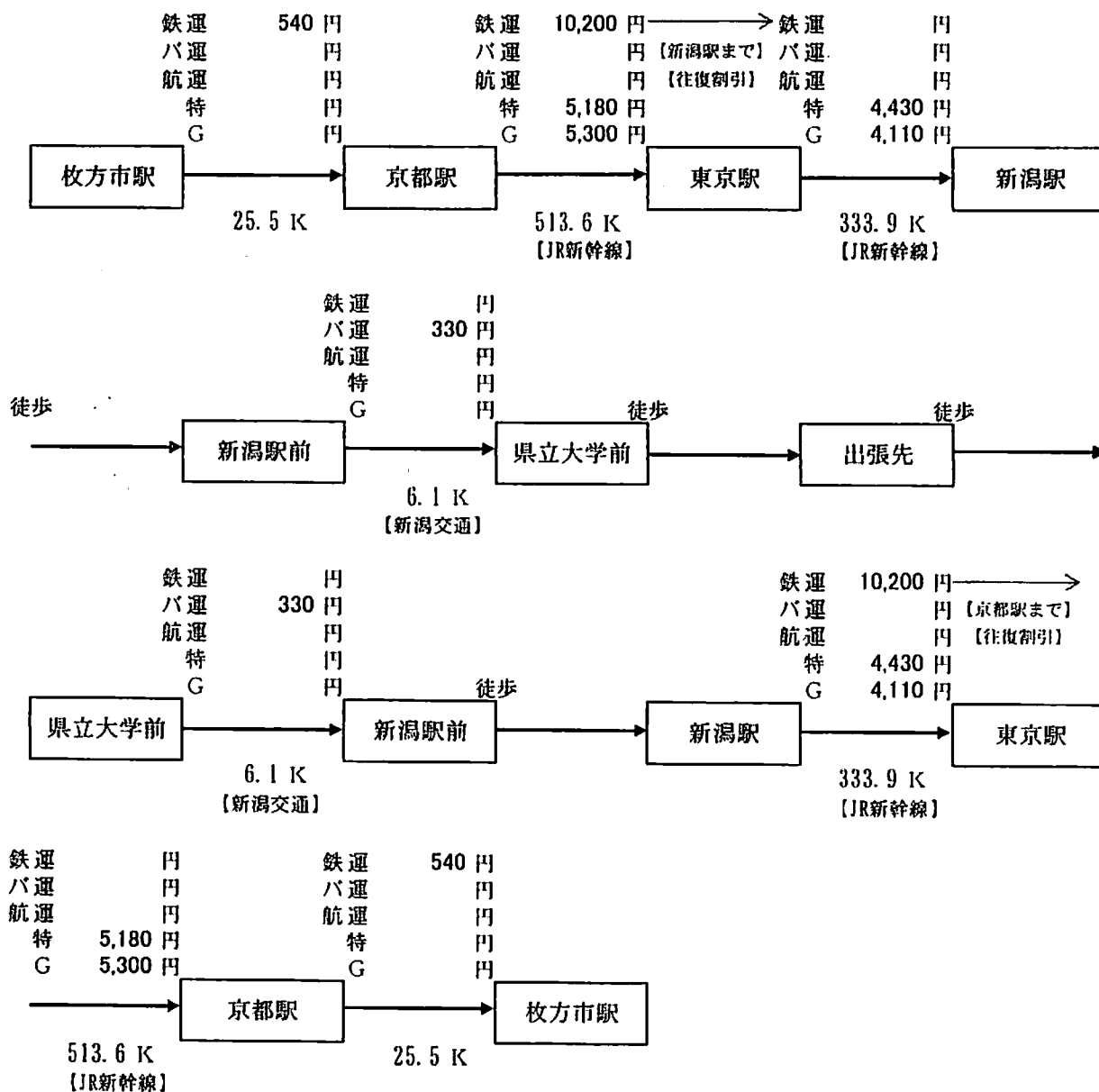
使途項目	調査研究費	
支払年月日	令和 1 年 8 月 24 日	
月分	8 月分	
支払金額(領収書の額)	60,180 円	
政務活動対象額	60,180 円	
按分後等計上額	60,180 円	
内 容	第11回生活保護問題議員研修会(新潟県立大学)旅費	
備 考		
領収書等貼付欄		

政務活動費による各種活動（視察・研修等）旅費計算書

13

出張者	千葉 清司		
出張日	令和元年8月23日(金)～8月24日(土)		
区分 (該当を囲む)	調査研究費	会議費	要請・陳情活動費
出張目的	第11回生活保護問題議員研修会 地方から生活保護行政は変えられる！いのちを守る自治体に		
出張先	新潟県立大学（新潟県新潟市東区海老ヶ瀬471）		

出張経路及び旅費計算



旅費	60,180円	
1人当たり 内訳	◎交通費	60,180円
	・鉄道運賃	21,480円
	・特別料金（特・急・指）	19,220円
	・G料金	18,820円
	・バス運賃	660円
	・航空運賃	0円
		議長確認
		1 / 1

政務活動費による各種活動（視察・研修等）報告書

13

出張者	千葉清司
出張先	新潟県立大学（新潟市東区海老ヶ瀬471番地）
出張日	令和元年 8月23日（金）～ 令和元年 8月24日（土）
報告事項	（第11回生活保護問題議員研修会） テーマ ～地方から生活保護行政は変えられる！（いのちを守る自治体に）～ 8月23日（金）午後1時～午後5時 ① 生活保護の現状と改革の論点について 生活保護は特別なものではない。住民の命と暮らしを直接守るものであり、議会の議論の中で行政がやる気になれば改革から、生活保護の改善はされる。そのためには生活保護ケースワーカーの勤務条件等、専門性の確保が要求される。また、条例・規則・要綱づくりなど、議会権限を最大限活用し、更に議員の主体性が当然ながら問われることは避けられない。 ② 地方から生活保護行政は変えられるかについて 先ず地方から生活保護行政を変えるためには、専門性が要求され行政マンとの兼務ではなかなか難しい。当然であるが地方議員、国会議員のバックアップが必要であり、日々当事者と向き合う現場は制度の理念を守る態度が要求される。また、人件費（交付金）や人員体制では法定数（標準数）等々国の基準どおり運用されず、格差が生まれ、地方のエゴが生まれ、なかなか地方から生活保護行政が変えられない状況となっている。 ③ 福祉事務所からの自立支援の取組について（報告） 生活保護の基本理念「健康で文化的な最低限度の生活を保障する」に従い、自立支援は多岐に渡っている。例えば就労支援も全ての職域、履歴書の書き方から、勿論、就労権での年齢制限なし、当然身体の不自由な方も就労を望めば努力する。基本理念の如く全て相談に乗り、充足度を増すのが、福祉事務所の理念の根幹に基づいて、国民の自立支援に向けて精一杯、取り組んでいる報告があった。

テーマ：立地適正化計画によるコンパクト・プラス・ネットワークの実現（午後2時～午後4時30分）

講師：井原雄人（早稲田大学 スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所 研究員客員准教授）

先ず立地適正化計画の策定には、そこに住む住民が絶対的な主役であり、まちづくりの中核的な主導は市町村が担うのが当然である。また、市町村が単独でなく広域行政の視点で当該の複数の市町村が連携して協議計画するのも極めて主要なファクターと云える。具体的には、例えば「市町村都市再生協議会」を設置し、多様な関係者が活発な議論をすることで、それぞれが主体的に取り組みことが民主的な立場での極めて主要と云えます。

その中身は①中心市街地整備のあり方、②景観整備のあり方、③歴史的な視点でのあり方、④その他各市町村が掲げるNPO法人のあり方等々を協議する。また、忘れてはならないのは各々の中心的な役割を担う商工会、福祉関係、医療関係、住民とで極力幅広く関係者と率直な意見の交換の重要性を忘れてはならない。

次にコンパクト・プラス・ネットワークとしては、住む人と訪れる人にとって共に魅力と活力にあふれる都市が求められる。また、目的と手段との整合性が取れているか、その①商店、医療、公共交通等の利便性、その②生活拠点としての公共交通ネットワークの確立、その③安心して居住可能な生活環境保障の整備等、住民の日常生活に支障がなく、安全安心への地域とのコミュニティが確立されてこそ魅力あるまちとして評価され、交流人口の増加を招き、結果的に圏域全体の活性化を促進するものと結論付けられると思います。

～第4分科会～ 8月24日（土）9:00～14:00

テーマ1 「あなたの自治体で住居を失った方への支援策は十分成されているか！」

- ・住居を失うと自力で適切な生活再建することは極めて困難であり、人生最大の課題と言える。
- ・まずは衣食住の確保、安心して暮らせる場の提供、住居確保に向けたサポートなど様々な支援が必要である。
- ・例えば、刑事施設釈放者の住居確保は、地域社会において安定した生活を送るための大前提であって、再発防止の上で最も重要であるといっても過言ではない。
- ・生活保護の敷金等の支給まで一時生活支援事業（生活困窮者自立支援法による任意事業）を活用し、凌ぐことも考えられるが、本事業の実施している自治体は2018年度統計では277自治体と全体の31%にとどまっている。
- ・国・地方公共団体は、再犯防止推進法の基本理念にのっとり、再犯の防止等に関する施策を総合的に策定し、実施する責務を有する。

テーマ2 「縮む公営住宅と住宅政策 — その対応、改善、今後に向けて！」

- ・自然災害に備える公共住宅の役割が強く求められている。
- ・公営住宅の戸数はこの10年で大幅な減りを見せているが、維持していれば新たな建設は抑えることができ、その空き家は災害時に大きな役割を果たすことは、これまでの大規模災害で繰り返し経験している。
- ・総体的には、公共住宅は国の土地の有効活用の観点からも重要である。
- ・保証人確保、家賃の滞納と家賃の減免の法改正の必要があると言える。
- ・公営住宅の修繕義務は公営住宅法第21条で、「事業主体（公営住宅を管理する都道府県、市区町村）は修繕する必要があるときは、遅延なく修繕しなければならない」とある。また、国交省の「標準条例案」の説明では、住宅と共同施設の修繕に関する費用は、事業主体の負担であり、その負担義務の範囲は最小限度で、これを縮小することは違法となる。
- ・これからは公的賃貸住宅（公営住宅、公団住宅等）の地域統合・再編等を実施し、住宅の質・量ともの改善を行うことが重要である。

テーマ3 「2020年代の住まいの貧困を考える」

- ・厚生労働省の資料では生活保護世帯のうち53%以上が高齢者世帯で、うち9割が単身高齢者で、いわゆる下流老人問題（単身高齢者の急増）が新たに提起されている。
- ・高齢者と居住とを連動させた福祉政策が必要とされる。
- ・貧困対策の新しい取り組みとして、貧困状態にある人や家族が第一に必要なとしているのは、まず安定した住居であり、様々な困難は安定した住居が得られてから対処すべきという理念である「ハウジングファースト」が新しい社会的な支援モデルとして注目されている。

14-026



領収書台帳

領収書No.
14

使途項目	事務費
支払年月日	令和 2 年 3 月 31 日
月分	3 月分
支払金額(領収書の額)	2,406 円
政務活動対象額	2,406 円
按分後等計上額	2,406 円
内 容	静電複写機コピー使用料(5月～3月)
備 考	

領収書等貼付欄

枚方市 31 一般 歳入 納入通知書兼領収書

平成31年度	納付書番号	6700067740-00-00
納付者 千葉清司議員 様		
令和元年度(5月～3月分) 静電複写機コピー使用料(千葉清司議員) 813枚×2.96円		
納付金額	2,406円	
納入期限	令和2年 4月30日	
所属	07010000 総務部	総務管理課
会計	01 一般	8045
款	20 諸 収 入	
項	04 雑 入	
目	01 雑 入	
節	01 雑 入	
細節	66 その他雑入	
説明	28 静電複写機コピー等使用料	
上記の金額を枚方市指定金融機関又は枚方市収納代理金融機関に納めて下さい。		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>枚方市長</p>  </div> <div style="text-align: right;"> <p>※ゆうちょ銀行・郵便局は 取り扱いません。</p> </div> </div>		
<p>枚方市指定金融機関 枚方市収納代理金融機関</p>		<p>収納済印</p> 
<p>上記の金額を領収いたしました。</p>		
<p>65000428600000</p>		

